

From: 高校生留学

Sent: Friday, March 30, 2018 2:53 PM

Subject: 【周知】アジア高校生架け橋プロジェクトについて<文科省・国際教育課>

各都道府県・指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校主管課
附属学校を置く各国立大学法人担当課
附属学校を置く各公立大学法人担当課
独立行政法人国立高等専門学校機構
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた
各地方公共団体の学校設置会社担当課
(Bccにてお送りしております。)

御中

文部科学省国際教育課です。
日頃より、国際理解教育の推進に御協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、新規事業「アジア高校生架け橋プロジェクト」が盛り込まれた平成30年度予算が成立しましたので、御連絡いたします。

平成29年6月5日に開催された国際交流会議「アジアの未来」の安倍総理大臣スピーチにおいて、「日本語を学ぶアジアの高校生たちに、10か月、日本で暮らせる機会を提供します。規模は今後5年で1000人。」との発言がなされました。

本プロジェクトは、上記発言を踏まえ、アジア諸国で日本語を学ぶ優秀な高校生を日本全国の高校に招聘し、日本人高校生との国際交流を深めることを目的としております。(詳細は添付)
平成30年度は、約100名を6か月間受け入れる予定です。

本プロジェクトを実施する団体は、公募により公益財団法人AFS日本協会に決定しました。今後、本協会から教育委員会や高等学校に対して、生徒の受け入れ等に関する相談や依頼がなされることが想定されます。

我が国の高校生にとって、国内にいながらにして国際交流を深めることができる貴重な機会となります。協力の要請等があれば、積極的に御協力いただくとともに、スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業をはじめ、グローバル人材育成関連の取組と連携し、これまで以上に効果的な取組を進めていただきますようお願いいたします。

本プロジェクトへの御質問、御要望がございましたら、下記まで御連絡をいただきますようお願いいたします。

公益財団法人AFS日本協会
担当：榎原（マキハラ）
kakehashi@afs.or.jp
03-6206-1919

なお、貴管下の市町村教育委員会、高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）に対し、本件の周知をよろしくお願いいたします。

※なお、本件は業務効率化のためメールでのみの連絡となります。

文部科学省 初等中等教育局
国際教育課 国際理解教育係
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
TEL：03-5253-4111（代表）内線：3135
03-6734-3562（直通）
FAX：03-6734-3389
MAIL：kouryu@mext.go.jp

アジア高校生架け橋プロジェクト

平成30年度予算額: 200,640千円(新規)

アジア諸国で日本語を学ぶ優秀な高校生を日本全国の高校に招聘。日本の高校生と共に学び合い、国際交流を深める。＜今後5年間で1000人規模の交流を実現＞

※平成30年度100人。次年度以降、拡充予定。

■第23回国際交流会議「アジアの未来」総理大臣スピーチ(H29.6.5)＜抜粋＞

「日本語を学ぶアジアの高校生たちに、10か月、日本で暮らせる機会を提供します。規模は今後5年で1000人。」



＜ポイント＞

- ☑ アジア高校生を半年～1年間程度招聘
- ☑ 日本各地でホームステイや寮生活をしながら日本の高校で勉強
- ☑ 休日には文化体験、地域交流、国内企業でのインターンシップ等



期待される効果

○多くの日本の高校生が、海外に行かずして国際交流を経験

→ 1クラス40人 × 1000人
= 40,000人が国際交流！

○海外の若者が日本の生きた「教育」、「文化」等を体験

○日本の高校生の留学意欲や国際的素養の向上

○日本とアジアの高校ネットワークの構築

○互いの国に精通したリーダー、架け橋となる人材の育成